

授業科目 発達障害治療学

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
押 木 利英子、立 石 学		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】 発達障害に対する理学療法を実践するために必要な治療理論と原理を学ぶ。 発達障害児の評価、問題点、治療プログラムの作成・治療法を学習する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 発達障害児に対する理学療法の治療理論が説明できる。 2. 各種治療法の概要とその適応について説明できる。 3. 発達障害をきたす疾患の評価と治療の概略が説明できる。 4. 発達障害児の生活環境を考慮し、その対応が考案できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	発達障害学概論			1	講義、ビデオ 押木
2	低出生体重児の臨床と治療			2.3.4	講義、ビデオ 押木
3	脳性まひの評価と治療（1）			2.3.4	講義、ビデオ 押木
4	脳性まひの評価と治療（2）			2.3.4	講義、ビデオ 立石
5	染色体異常・知的発達遅滞の評価と治療（1）			2.3.4	講義、ビデオ 押木
6	染色体異常・知的発達遅滞の評価と治療（2）			2.3.4	講義、ビデオ 押木
7	小児整形外科疾患の評価と治療			2.3.4	講義、ビデオ 押木
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		子どもの理学療法	黒川幸雄 他	三輪書店	2008・4,200円＋税
参考書		写真で見る乳児の運動発達	木下孝子	共同医書出版	1998・5,500円＋税
		基礎運動学 第6版	中村 勇	医歯薬出版	2003・6,800円＋税
		脳性麻痺の類型別運動発達	中村隆一	医歯薬出版	2001・2,500円＋税
		小児の理学療法	斉藤 博	医歯薬出版	2002・3,800円＋税
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席 小テスト 期末テスト その他			毎回、動きやすい服装（トレーニングウェア、ズボン、その他）を準備しておく。		